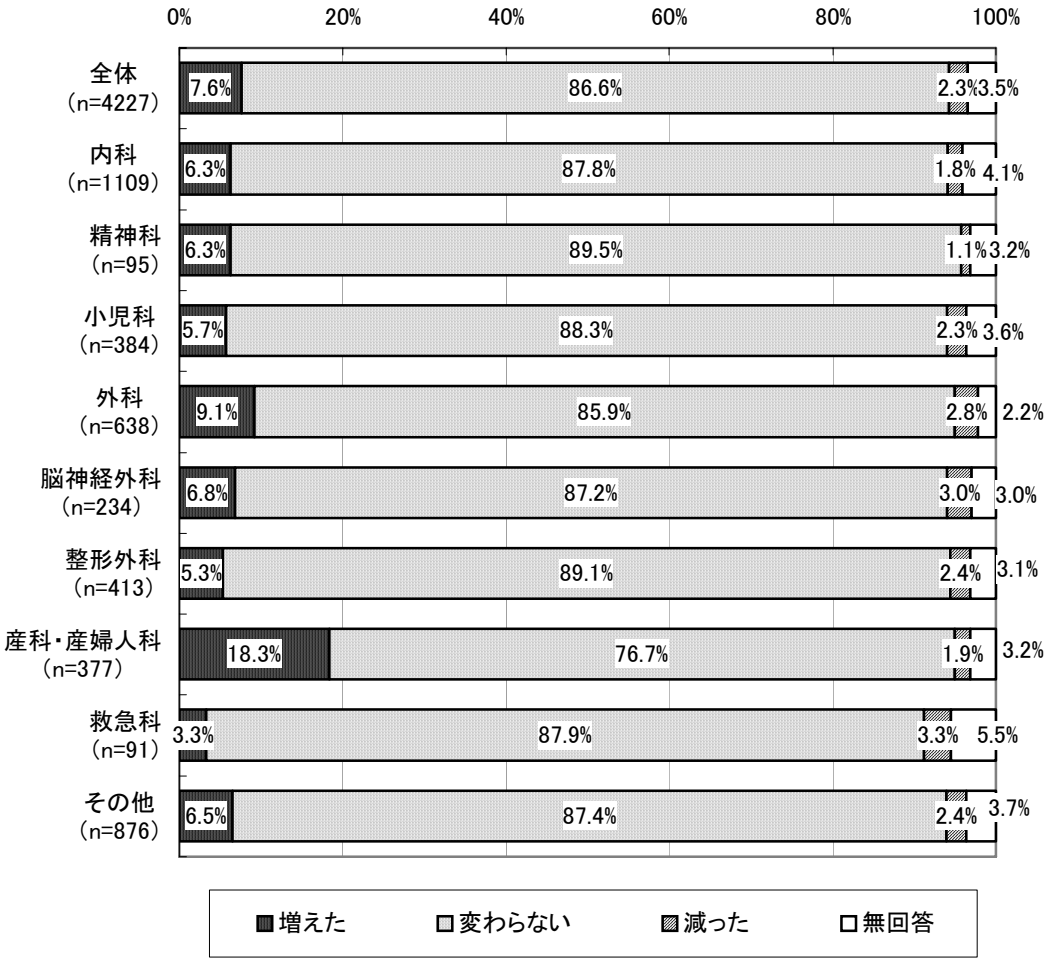
医師の経済面での処遇の変化として手当の変化があったか、医師にたずねたところ、全体では「増えた」が 7.6%、「変わらない」が 86.6%、「減った」が 2.3%であった。

診療科別にみると、「産科・産婦人科」では「増えた」が 18.3%と他と比較して 2 倍以上の高い割合となるなど、基本給に比べ相対的に診療科ごとの違いがみられた。

図表 185　経済面での処遇の変化－手当－